

<お知らせ>

2022年1月25日
フエニックス・コンタクト株式会社

PLCnext Controlが「IEC 62443-4-1 Full ML3 Process Profile」および「IEC 62443-4-2」の認証をテュフズード社より取得

<※当プレスリリースは、2021年12月7日（ドイツ現地時間）にフエニックス・コンタクト社（本社：ドイツ、ブロンベルグ）が発表したものの抄訳です。>

【2021年12月7日 ドイツ、ブロンベルグ発】産業用接続機器、制御製品および通信機器のマーケットリーダーであるフエニックス・コンタクト社（本社：ドイツ、ブロンベルグ）は、第三者認証機関であるテュフズード社より、国際的産業セキュリティ規格に関してPLCとして初めて「**IEC 62443-4-1 Full ML3 Process Profile**」および「**IEC 62443-4-2**」の認証を合わせて取得しました。当社のPLCnext Controlの開発に、セキュアな開発ライフサイクルが完全に適用されたことが確認され、PLCnext Controlの製品ファミリー（AXC F 1152、AXC F 2152、AXC 3152）がテュフズード社の認証を取得しました。

ユーザーは、セキュリティプロファイルを有効にすることで、セキュリティレベル2（SL2）の機能を利用できるようになります。この認証取得は、将来にわたり機械、システム、インフラの運用を可能にするために、フエニックス・コンタクト社が、自社の製品、産業用ソリューション、コンサルティングサービスにおいて標準化されたセキュリティを提供していくことを示すものです。

「上記IEC 62443 シリーズの規格は、開発プロセスと製品の機能的な特性に関するセキュリティ要件を規定しています。これらをPLCnextのようなオープンプラットフォームに統合することは本当に難しいことでしたが、セキュリティプロファイルを導入することでスムーズに解決することができました。」と、テュフズード社シニアOTセキュリティエキスパートであるエンリコ・ザイデル氏は説明します。「IEC 62443-4-1/4-2に準拠した製品認証は、セキュアな製品が開発されていることをユーザーに示し、どの技術的セキュリティ要件が実装されているかの情報を提供します。当社の認証レポートは、製品のどの機能がどのセキュリティレベルに達しているかを示しています。」とテュフズード社のハイコ・アダムチック氏は付け加えます。フエニックス・コンタクト社のIEC 62443認証プロジェクトマネージャー、ボリス・バルデック氏は、「テュフズード社との開発中の協力関係は非常に目標指向だったので、複雑なプロジェクトにも関わらずスケジュール的にも非常にうまくいきました。セキュリティコンテキストの定義、脅威分析、セキュア・バイ・デザインのコンセプトと実装、脆弱性管理、セキュリティテスト方法の確立など、開発側での4-1プロセス要件の実施が、認証取得の主要な部分でした。」と述べています。「IEC 62443-4-2の規格に準拠してセキュリティ機能を実装するためには、テュフズード社との密接な協力が必要でした。というのも、4-2の要件は非常に一般的な言葉でしか説明されていないことが多いからです。」と、フエニックス・コンタクト社のStefan Hausmannプロダクトソリューション&セキュリティエキスパート（PSSE）は話します。

産業用オートメーションシステムのためのITセキュリティである「IEC62443」は、オペレーター、システムインテグレーター、機器メーカーの視点からセキュリティを総合的に捉えており、オートメーションにおいて重要な役割を果たします。「IEC62443」に基づいて製品が持続的に開発されればされるほど、オペレーターやシステムインテグレーターは、オートメーションシステムのインテグレーション・運用時にセキュリティを導入しやすく、ライフサイクル全体を通してセキュリティを確保しやすくなります。

■「IEC 62443」について

「IEC 62443」は自動化システムに向けたセキュリティの国際標準規格です。産業用自動化および制御システム（IACS）のITセキュリティを扱う一連の文書で構成されています。IACSという用語は、自動生産システムをセキュアに運用するために必要な、システム、コンポーネント、プロセスなどのすべての要素を表します。特に産業用アプリケーションに焦点を当てることで、「IEC 62443」は「ISO 27001」とは一線を画しています。（ISO27001は従来のITシステムを扱う。）重要インフラの事業者にとって、ICE 62443はセキュアなソリューションの設計、立ち上げ、運用、およびメンテナンスのためのすべての要件を網羅しています。

■テュフズード社について

テュフズード社は、機能およびITセキュリティの分野におけるソリューションの信頼できるパートナーです。試験、認証、監査、コンサルティングサービスを専門とする同社は、1866年の創業以来、「技術的リスクから人々、環境、財産を守る」という企業目的に忠実であり続けています。現在、テュフズード社は、ミュンヘンに本社を置き、世界各地に1,000以上の拠点を持っています。24,000人を超える従業員を擁する当社は、リスクを評価・軽減し、市場へのアクセスを可能にすることで、お客様やパートナーのために付加価値を創造しています。

■フェニックス・コンタクトGmbH & Co.KGについて

フェニックス・コンタクト社は、電気的なエンジニアリング、電子機器、オートメーションの分野における部品、システム、ソリューションのグローバルマーケットリーダーです。現在、同族会社は全世界で約17,100人の従業員を擁し、2020年には24億ユーロの売上を計上しました。本社はヴェストファーレン州のブロンベルクにあります。フェニックス・コンタクト・グループには、ドイツの15社と海外の4社、そして世界各地に55の販売会社があります。国際的には、フェニックス・コンタクト社は100か国以上で事業を展開しています。

<フェニックス・コンタクト株式会社について>

世界55か国以上の海外支社を展開し、従業員17、100人以上、創業95年以上の歴史を持つドイツの産業用接続機器、制御製品および通信機器のマーケットリーダー、フェニックス・コンタクト社の日本法人。日本では本社（神奈川県横浜市）をはじめ11拠点、および配送センター（神奈川県川崎市）を通じ、DINレール搭載用端子台・プリント基板用端子台・産業用コネクタなどの接続機器や、信号変換器・電源・リレーを中心とする電子機器、サージ保護機器、および産業用ネットワーク機器など約10万点におよぶ製品の販売およびカスタマーサービスを行う。詳細はHPをご覧ください。

<http://www.phoenixcontact.co.jp>

以上

本件に関するお問い合わせ先：フェニックス・コンタクト株式会社 経営企画部
Email: info@phoenixcontact.co.jp HP: <http://www.phoenixcontact.co.jp>